

しらいわ

白岩小学校概況
 12月22日現在
 在籍数 44名
 男子 20名
 女子 24名
 家庭数 32家庭
 教職員 14名

令和5年12月22日発行 第102号 郡山市立白岩小学校PTA広報委員会編集



五年
 ぼくは練習の成果を發きできたと思います。アップの時はずっと心配してました。本番ではファールもなく、記録が残せてよかったです。今年反省するところもありました。来年に生かしたいです。

六年
 私なりに全力を出せたと思います。リレーでは上手にバトンをつなげられました。幅跳びは、一・二回目を連続で失敗してしまいあせりました。三回目は修正することができました。しっかりと跳ぶことができました。

十月二十八日の創立百五十年記念式典では、たくさんのご来賓、保護者、地域の皆様をお迎えし、白岩小学校らしく和気藹々とした雰囲気の中で盛大に式典を開催することができました。昨年度から計画、準備に携わってくださり、当日は式典の運営をしていただいた実行委員の皆様には心から御礼申し上げます。その後に行われた、白岩フェスティバルでは、節目の年にふさわしい発表になるように、各学年とも白岩小への愛を感じ、趣向を凝らした出し物を発表してくれました。過日、開催された学校運営協議会でも「子どもたちが誇りに感じて自信を持って発表して欲しい素晴らしかった」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。今年度の創立百五十年記念行事を進めたい行くあたり、改めて白岩小が保護者、地域に支えられていることを感じました。その期待に応えられるよう、目指す児童像である「表現する子ども」「協力し合う子ども」の育成に全教職員で取り組んで参りますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

校長 佐藤 一彦

PTA会長 平田 直明

いあいさし

日頃より白岩小学校のPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。先日、創立百五十年記念式典ではみなさんにご協力いただきました。自分も参加することができ誇りに思います。あらがとうございました。これからも白岩小学校へのご協力をおねがいします。この先何年も続いていければと思います。

新型コロナウイルス感染症による活動制限は収束に向かい新たな生活様式で社会が動きだしています。社会が一層変化し、多様化していく中で子どもたちにとって大事な小学校生活を、PTA活動を通じて支えていき、少しでも多くの思い出が作れるようにしてあげたいと思いますので、PTA活動へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。



2学期の思い出

校外学習

一年
 いしむしろふれあいぼくじょうにいきました。わたしは、ぼくじょうでどうぶつとふれあえたのがうれしかったです。



二年
 馬をさわったり、いろいろなどうぶつにニンジンをおげたりして、楽しかったです。バター作りも大へんだったけどおもしろかったです。

三年
 一・二・三年生で、石むしるふれあい牧場に行きました。やぎやうさぎに、えさのにんじんをおげました。バター作りはふるのが大へんだったけれど、おいしくできました。



自然体験学習

四年
 私が、自然の家に行ったら、楽しかったのは、アーチェリーです。初めてのアーチェリーで、的に当たったのでとてもうれしかったです。また行きたいです。

四年
 郡山自然の家は、木々がさわやかでとても気持ちいい所でした。楽しかったのは、アーチェリーは、むずかしいけれど、とてもいい経験になりました。



宿泊学習

五年
 時間を忘れるくらい楽しかったです。ねぞうも少し悪かったです。たたく道具が壊くならなくてよかったです。意外にも、野外炊飯がとても楽しかったです。



六年
 一番楽しかったのは会津詩絵の体験です。詩絵は買うとしたら高級品です。今回は、それを自分で作りました。めったに手に入らないものが自分でもできました。自信作です。

ひばり
 一番心に残ったのは、部屋に布団をたくさん置いてみんなで一緒に寝たことです。オリエンテーリング、ナイトハイク、野外炊飯等楽しく活動できて良い思い出がたくさんできました。



令和5年度 白岩フェスティバル



一年
しらいわフェスティバルでは、みなさんとはっぴょうできてうれしかったです。おうちの人がわらってくれて、よかったです。とてもたのしいフェスティバルでした。

一年
ぼくは、しらいわフェスティバルができて、うれしかったです。ねずみのやくをかわいくできました。おどったときに、みんながわらってくれてよかったです。



二年
学年のはっぴょうでは、たくさんの人がいて、きんちょうしたけれど、ましがえなくてよかったです。らい年のフェスティバルでも、大きな声ではっぴょうできるように、またがんばりたいと思います。

二年
三年生とはっぴょうでは上手にできるようになれんしゅうもがんばりました。本番はおじさんのやくをやって、きんちょうしたけれど、とてもうまくできました。他の学年のはっぴょうもじょうずで楽しいフェスティバルでした。

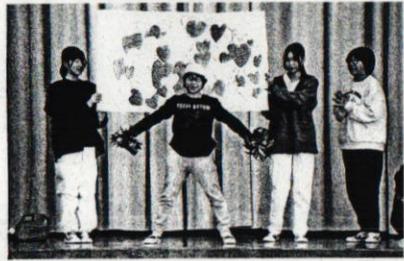


六年
私にとって最後のフェスティバルとなりました。一年生の発表が始まると、一気に緊張感が高まりました。待ち時間には、そわそわしながら自分のパートを練習しました。みんなと一緒にできて、思っていたほどきんちょうにすみました。全てが終わって、きんちょうが消えホッとした気もするし、これで終わりか、とも思いました。



学区
北小
区

五年
私は、自分の役割はだいたいで失敗しないで楽しくできたので良かったです。特に讃歌の演奏は間ちがえなかったのうれしかったです。ステージに上がった時メガネをかけるのを忘れていて、お客さんの顔がよく見えませんでした。そのおかげで、あまりきんちょうにすみました。かけ忘れなかったな、と思いました。



三年
げきをする前はきんちょうしていたけれど、と中からきんちょうしなくなりました。「あのきんちょうはいい何だったんだろう。」と思いました。せりふをましがえないうことができてよかったです。お父さんとお母さんにはめられてうれしかったです。

三年
ぼくは、白岩フェスティバルでマジックショーを見ました。いちばんいしょうにのこったのは、ハトをいっしょんでけしてしまったことです。トリックがぜんぜん分かりませんでした。おもしろかったけれど、ちよつとこわかったです。



四年
白岩フェスティバルでは、「泣いた赤鬼」をやりました。練習では、みんなでお客さんに楽しんでもらえるように工夫して練習しました。本番では、緊張して声が小さくなったけど心に残るげきになりました。来年はもっと心に残る最高のげきにしたいです。

四年
私たちは「ないた赤おに」をやりました。わたしの出番では、友達の話聞いて、少し、動きをつたしました。そしたら、お客さんが笑ってくれて、とてもうれしかったです。次の白岩フェスティバルは、もっといいげきにしたいです。



六年
小学校最後の白岩フェスティバルになりました。学年発表では、学校の歴史について劇をしました。ディレクター役でしたが、全体のまとめ役でも大変でした。式典では、児童代表あいさつをしました。代表に選ばれて、とてもうれしかったです。最後のフェスティバル、とても楽しかったです。



秋の収穫

